

2023 年度 収 支 決 算 書

(令和 5 年度下期)

自：2023 年 8 月 1 日

至：2024 年 3 月 31 日

公益社団法人 日本クレー射撃協会

* 2024 年度定時社員総会 承認 (2024 年 6 月 20 日)

2023 年 度 収 支 決 算 書

(令和 5 年度下期)

目 次

1. 2023 年度貸借対照表	1 ページ
2. 2023 年度貸借対照表内訳表	2 ページ
3. 2023 年度正味財産増減計算書	3 ページ
4. 2023 年度正味財産増減計算書内訳表	4～6 ページ
5. 財務諸表に対する注記	7 ページ
6. 附属明細書	8 ページ
7. 2023 年度財産目録	9～10 ページ
8. 監事監査報告書	11 ページ
9. 公認会計士監査報告書	12～15 ページ

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度
	令和6年3月31日現在	令和5年7月31日現在
I 資産の部		
1、流動資産		
現金預金	75,505,912	121,909,067
未収金	21,400,181	18,813,736
棚卸資産	3,525,764	2,976,157
貯蔵品	35,036	103,995
前払金	0	1,310,892
前払費用	571,350	571,350
流動資産合計	101,038,243	145,685,197
2、固定資産		
(1)基本財産		
普通預金	0	0
定期預金	0	0
基本財産合計	0	0
(2)特定資産		
借入金返済準備資産	20,000,000	30,000,000
退職給付引当資産	30,161,600	30,161,600
特定資産合計	50,161,600	60,161,600
(3)その他固定資産		
機械及び装置	6	6
什器備品	6,006,676	6,420,520
電話加入権	4,000	4,000
差入保証金	1,350,000	1,350,000
その他固定資産合計	7,360,682	7,774,526
固定資産合計	57,522,282	67,936,126
資産合計	158,560,525	213,621,323
II 負債の部		
1、流動負債		
未払金	39,073,362	12,333,225
未払費用	2,565,573	1,956,473
前受金	1,925,000	44,774,000
前受会費	1,022,000	23,369,999
未払法人税等	511,100	23,300
未払消費税等	0	1,588,500
預り金	1,486,575	545,265
1年内返済予定の長期借入金	16,250,000	15,000,000
賞与引当金	1,051,000	737,000
流動負債合計	63,884,610	100,327,762
2、固定負債		
長期借入金	5,000,000	15,000,000
退職給付引当金	20,996,360	37,797,166
固定負債合計	25,996,360	52,797,166
負債合計	89,880,970	153,124,928
III 正味財産の部		
1、指定正味財産		
2、一般正味財産	2,586,505	3,560,969
(うち基本財産への充当額)	66,093,050	56,935,426
正味財産合計	(0)	(0)
負債及び正味財産合計	68,679,555	60,496,395
	158,560,525	213,621,323

(注) 当事業年度は従来の会計期間と異なるため、前年との対比は行っていない。

貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1、流動資産					
現金預金	0	0	75,505,912		75,505,912
未収金	18,768,843	809,920	1,821,418		21,400,181
棚卸資産	0	3,525,764	0		3,525,764
貯蔵品	0	0	35,036		35,036
前払費用	0	0	571,350		571,350
他会計貸付金		12,027,284	22,944,937	-34,972,221	0
流動資産合計	18,768,843	16,362,968	100,878,653	-34,972,221	101,038,243
2、固定資産					
(1)基本財産					
普通預金	0	0	0		0
定期預金	0	0	0		0
基本財産合計	0	0	0		0
(2)特定資産					
借入金返済準備資産	0	0	20,000,000		20,000,000
退職給付引当資産	16,890,496	6,032,320	7,238,784		30,161,600
特定資産合計	16,890,496	6,032,320	27,238,784		50,161,600
(3)その他固定資産					
機械及び装置	6	0	0		6
什器備品	4,361,457	0	1,645,219		6,006,676
電話加入権	0	0	4,000		4,000
差入保証金	756,000	270,000	324,000		1,350,000
その他固定資産合計	5,117,463	270,000	1,973,219		7,360,682
固定資産合計	22,007,959	6,302,320	29,212,003		57,522,282
資産合計	40,776,802	22,665,288	130,090,656	-34,972,221	158,560,525
II 負債の部					
1、流動負債					
未払金	28,417,640	3,523,500	7,132,222		39,073,362
未払費用	1,422,976	508,206	634,391		2,565,573
前受金	1,925,000	0	0		1,925,000
前受会費	100,000	0	922,000		1,022,000
未払法人税等	0	0	511,100		511,100
未払消費税等	0	0	0		0
預り金	0	0	1,486,575		1,486,575
1年以内返済予定の長期借入金	0	0	16,250,000		16,250,000
賞与引当金	588,560	210,200	252,240		1,051,000
他会計借入金	34,972,221			-34,972,221	0
流動負債合計	67,426,397	4,753,006	26,677,428	-34,972,221	63,884,610
2、固定負債					
長期借入金	0	0	5,000,000		5,000,000
退職給付引当金	11,757,962	4,199,272	5,039,126		20,996,360
固定負債合計	11,757,962	4,199,272	10,039,126		25,996,360
負債合計	79,184,359	8,952,278	36,716,554	-34,972,221	89,880,970
III 正味財産の部					
1、指定正味財産	2,586,505	0	0		2,586,505
2、一般正味財産	-40,994,062	13,713,010	93,374,102		66,093,050
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	-38,407,557	13,713,010	93,374,102		68,679,555
負債及び正味財産合計	40,776,802	22,665,288	130,090,656	-34,972,221	158,560,525

正味財産増減計算書

令和5年8月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度		前年度	
	令和5年8月1日～令和6年3月31日	令和5年4月1日～令和5年7月31日		
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0		
② 特定資産財産運用益				
特定財産受取利息	780	0		
③ 受取入会金	46,000	334,000		
④ 受取会費	24,379,999	11,685,001		
⑤ 事業収益	49,907,582	63,273,124		
⑥ 受取補助金	50,698,694	330,000		
⑦ 受取寄付金	350,000			
⑧ 雑収益	5,069,251	197,270		
経常収益計	130,452,306	75,819,395		
(2) 経常費用				
① 事業費	96,262,712	58,186,907		
② 管理費	24,520,870	14,279,592		
経常費用計	120,783,582	72,466,499		
2 経常外増減の部	9,668,724	3,352,896		
(1) 経常外収益	0	0		
(2) 経常外費用	0	0		
当期経常外増減額	0	0		
税引き前当期一般正味財産増減額	9,668,724	3,352,896		
法人税、住民税及び事業税	511,100	23,300		
当期一般正味財産増減額	9,157,624	3,329,596		
一般正味財産期首残高	56,935,426	53,605,830		
一般正味財産期末残高	66,093,050	56,935,426		
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等	0	0		
② 一般正味財産への振替高	974,464	567,168		
当期指定正味財産増減額	-974,464	-567,168		
指定正味財産期首残高	3,560,969	4,128,137		
指定正味財産期末残高	2,586,505	3,560,969		
III 正味財産期末残高	68,679,555	60,496,395		

(注) 当事業年度は従来の会計期間と異なるため、前年との対比は行っていない。

正味財産増減計算書内訳表

令和5年8月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	合計
	普及・振興・競技力向上事業	小計	検定・物品販売事業	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1)経常収益						
① 基本財産運用益						
基本財産受取利息					0	0
②特定資産財産運用益						
特定財産受取利息					780	780
③受取入会金						
受取入会金					46,000	46,000
④受取会費						
正会員受取会費	1,566,666	1,566,666			1,566,667	3,133,333
普通会员受取会費					21,246,666	21,246,666
⑤事業収益						
公式大会事業収入	16,473,100	16,473,100				16,473,100
段級位事業収入	249,000	249,000				249,000
広報事業収入	6,363,122	6,363,122				6,363,122
審査・講習会事業収入	1,109,000	1,109,000				1,109,000
奨励金納付収入	8,624,000	8,624,000				8,624,000
検定事業収入			15,411,220	15,411,220		15,411,220
販売事業収入			1,406,140	1,406,140		1,406,140
予選会収入		0				0
手数料収入	272,000	272,000				272,000
JOC助成金収入	21,007,000	21,007,000				21,007,000
JSCくじ助成金収入	11,017,000	11,017,000				11,017,000
JSC基金助成金収入	3,787,000	3,787,000				3,787,000
日本スポーツ協会助成金収入	710,000	710,000				710,000
受取補助金振替額	974,464	974,464				974,464
受取寄付金	350,000	350,000				350,000
雑収入	5,054,222	5,054,222				5,054,222
⑥受取補助金等						
JOC交付金収入					10,703,230	10,703,230
民間補助金等	2,500,000					2,500,000
⑦雑収益						
雑収益		0			15,029	15,029

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	合計
	普及・振興・競技術力向上事業	小計	検定・物品販売事業	小計		
經常収益計	80,056,574	80,056,574	16,817,360	16,817,360	33,578,372	130,452,306
(2) 經常費用						
① 事業費						
給料手当	10,581,557	10,581,557	3,579,128	3,579,128		14,160,685
賞与	1,388,856	1,388,856	496,020	496,020		1,884,876
退職給付費用	457,349	457,349	163,339	163,339		620,688
福利厚生費	1,679,298	1,679,298	599,749	599,749		2,279,047
旅費交通費	21,466,095	21,466,095	461,727	461,727		21,927,822
賃借料等	5,367,015	5,367,015	1,157,225	1,157,225		6,524,240
支払助成金	1,480,000	1,480,000		0		1,480,000
物品販売原価				0		0
通信運搬費	1,522,737	1,522,737	939,972	939,972		2,462,709
減価償却費	1,341,957	1,341,957		0		1,341,957
事務消耗品費	1,625,509	1,625,509	19,818	19,818		1,645,327
修繕費	28,978	28,978		0		28,978
印刷製本費	700,150	700,150	44,880	44,880		745,030
保険料	845,912	845,912		0		845,912
諸謝金	3,834,042	3,834,042	7,000	7,000		3,841,042
支払奨励金	50,000	50,000		0		50,000
支払手数料	162,554	162,554	5,000	5,000		167,554
広告宣伝費	11,137,251	11,137,251		0		11,137,251
支払褒賞費	3,136,638	3,136,638		0		3,136,638
スポーツ用具費	17,666,015	17,666,015		0		17,666,015
租税公課	468,790	468,790	290,886	290,886		759,676
雑費	2,922,128	2,922,128	635,137	635,137		3,557,265
事業費合計	87,862,831	87,862,831	8,399,881	8,399,881		96,262,712
② 管理費						
給料手当					4,294,953	4,294,953
賞与					595,224	595,224
退職給付費用					196,006	196,006
福利厚生費					719,700	719,700
旅費交通費					439,032	439,032
賃借料等					1,388,669	1,388,669
業務委託費					5,357,205	5,357,205
会議費					6,954,900	6,954,900
通信運搬費					1,143,398	1,143,398
減価償却費					192,887	192,887
事務消耗品費					794,160	794,160

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	合計
	普及・振興・競技力向上事業	小計	検定・物品販売事業	小計		
監査報酬費					1,067,000	1,067,000
印刷製本費					125,950	125,950
支払奨励金						0
支払手数料					340,712	340,712
会員費					387,155	387,155
交際費					91,904	91,904
租税公課					93,412	93,412
支払利息					228,620	228,620
雑費その他					109,983	109,983
管理費合計					24,520,870	24,520,870
経常費用計	87,862,831	87,862,831	8,399,881	8,399,881	24,520,870	120,783,582
当期経常増減額	-7,806,257	-7,806,257	8,417,479	8,417,479	9,057,502	9,668,724
2.経常外増減の部						
(1)経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-7,806,257	-7,806,257	8,417,479	8,417,479	9,057,502	9,668,724
他会計振替額	6,460,000	6,460,000	-6,460,000	-6,460,000		0
税引き前当期一般正味財産増減額	-1,346,257	-1,346,257	1,957,479	1,957,479	9,057,502	9,668,724
法人税、住民税及び事業税			511,100	511,100		511,100
当期一般正味財産増減額	-1,346,257	-1,346,257	1,446,379	1,446,379	9,057,502	9,157,624
一般正味財産期首残高	-39,647,805	-39,647,805	12,266,631	12,266,631	84,316,600	56,935,426
一般正味財産期末残高	-40,994,062	-40,994,062	13,713,010	13,713,010	93,374,102	66,093,050
II 指定正味財産増減の部						
①受取補助金等	0	0	0	0		0
②一般正味財産への振替高	974,464	974,464	0	0	0	974,464
当期指定正味財産増減額	-974,464	-974,464	0	0	0	-974,464
指定正味財産期首残高	3,560,969	3,560,969	0	0	0	3,560,969
指定正味財産期末残高	2,586,505	2,586,505	0	0	0	2,586,505
III 正味財産期末残高	-38,407,557	-38,407,557	13,713,010	13,713,010	93,374,102	68,679,555

財務諸表に対する注記

(単位:円)

1. 重要な会計方針

- (1) 20年基準の適用について
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 令和2年5月15日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
固定資産の減価償却は定率法により実施している。
- (3) 棚卸資産の評価方法について
棚卸資産の評価方法は先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)により実施している。
- (4) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理方法は税込経理を採用している。
- (5) 退職給付引当金の計上基準について
職員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上している。
- (6) 賞与引当金の計上基準について
職員の賞与支給に備えるため、支給見込み額の当期負担分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
借入金返済準備資産	30,000,000	0	10,000,000	20,000,000
退職給付引当資産	30,161,600	0	0	30,161,600
小 計	60,161,600	0	10,000,000	50,161,600
合 計	60,161,600	0	10,000,000	50,161,600

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	0	(0)	(0)	(0)
定期預金	0	(0)	(0)	(0)
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
借入金返済準備資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(20,000,000)
普通預金				
退職給付引当資産	30,161,600	(0)	(30,161,600)	(30,161,600)
普通及び定期預金				
小 計	50,161,600	(0)	(50,161,600)	(50,161,600)
合 計	50,161,600	(0)	(50,161,600)	(50,161,600)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	22,135,479	16,128,803	6,006,676
機械及び装置	22,793,400	22,793,394	6
合 計	44,928,879	38,922,197	6,006,682

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表
JOC交付金収入	(公財)日本オリンピック委員会	0	10,703,230	10,703,230	0	—
民間補助金等	(公財)ミス/スホーツ振興財団他	0	0	0	0	—
合 計		0	10,703,230	10,703,230	0	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	974,464
減価償却費計上による振替額	974,464
合 計	974,464

7. 関連当事者との取引の内容 該当事項なし。

附属明細書

1、基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	0	0	0	0
	定期預金	0	0	0	0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	借入金返済準備資産	30,000,000	0	10,000,000	20,000,000
	退職給付引当資産	30,161,600	0	0	30,161,600
	特定資産計	60,161,600	0	10,000,000	50,161,600

2、引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	737,000	1,051,000	737,000	0	1,051,000
退職給付引当金	37,797,166	816,694	0	17,617,500	20,996,360

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I、資産の部			
1、流動資産			
①現金預金			
現金			232,427
預金・普通預金	手元保管	運転資金	30,211,548
一般口(三井住友銀行)	三井住友銀行渋谷支店	同上	1,926,482
本部事業口	同上	同上	32,871,692
JOC事業口	同上	同上	3,071,482
スポンツ振興くじ助成事業口	同上	同上	2,386
基本金口	同上	同上	4,937,293
スポンツ振興基金事業口	同上	同上	1,500,024
後援企業会口座	同上	同上	542,678
一般口(ゆうちょ銀行)	ゆうちょ銀行一三八支店	収益事業の物品販売のため保有	209,900
預金・当座預金	ゆうちょ銀行〇一九支店		
②棚卸資産	手元保管		
エンジェルム	17	同上	67,932
正草	129	同上	332,556
カラーカード	27	同上	57,915
カフスセット	4	同上	144,480
2023年版ルールブック	761	同上	1,339,360
メモ用紙	238	同上	113,305
タイペン	154	同上	312,060
帽子	132	同上	259,908
各種タオル	620	同上	467,115
各種ワッペン	1235	同上	227,600
各種ベル	149	同上	172,500
多機能ツール	53	同上	31,033
貯蔵品	306	通信用	35,036
切手等			
③貯蔵品・前払費用			
4月分事務局賃料		同上	495,000
4月分職員定期代		同上	76,350
④前払金			
助成金収入		左の事業に係る未収金	15,897,000
地方公式大会公認料等		同上	54,150
広報事業収入		同上	2,817,693
検定事業・販売事業収入		同上	809,920
還付消費税等		消費税還付金	1,821,418
流動資産合計			101,038,243
⑤未収金			
借入金返済準備資産			0
(1)基本財産			
(2)特定財産			
借入金返済準備資産	三井住友銀行渋谷支店	借入金返済のため	20,000,000
退職給付引当資産	同上	職員退職給付のため	30,161,600
(3)その他の固定資産			
①機械及び装置			
クレー射撃シミュレーターシステム		事業目的保有財産	6
②什器備品			
模擬銃 4丁		事業目的保有財産	661,405
庫外貯蔵庫		同上	89,336
新しい生活様式強化事業システム		同上	1,711,242
メンテナンスロボット等		同上	640,678
無線機一式		同上	68,568
大判プリンター		同上	54,822
射撃用シミュレーター等		同上	900,559
ipad profi他		管理運営のため保有	234,847
ロジックサーマルカメラ		同上	56,560
新事務所 什器一式		同上	1,524,560
パソコン(ビックカメラ)		同上	35,311
テレビ用機材他		同上	28,788
③電話加入権		管理運営のため保有	4,000
④差入保証金		管理運営のため保有	1,350,000
固定資産合計			57,522,282
資産合計			158,560,525

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I、負債の部			
1、流動負債			
①未払金		左の事業に係る未払金	
強化事業費		同上	3,555,618
審査講習会事業費		同上	94,870
広報事業費		同上	4,309,491
その他公式大会事業費等		同上	339,861
業務委託料		同上	2,200,000
支払手数料		同上	30,140
段級位事業費		同上	165,000
通信運搬費		同上	175,864
事務消耗品費		同上	65,018
賃借料・リース料		同上	190,400
国内旅費等		同上	242,600
JOC概算払い精算残高		同上	10,087,000
退職金		同上	17,617,500
②未払費用		左の事業に係る未払費用	
給料手当(3/21~3/31分)		同上	639,100
給料手当(3月残業代)		同上	65,917
福利厚生費(未払給与社会保険料)		同上	238,163
福利厚生費(夏季賞与社会保険料)		同上	250,992
福利厚生費(2・3月給与社会保険料)		同上	1,346,856
支払利息		同上	24,545
③前受金	77	左の事業に係る前受金	1,925,000
春季本部公式大会①参加料		左の事業に係る前受金	200,000
④前受会費		同上	810,000
正会員年会費		同上	12,000
入会費			0
⑤未払消費税		左に係る預り金	361,671
⑥預り金		同上	124,400
源泉所得税		同上	1,000,504
源泉住民税		同上	511,100
源泉協定会等		同上	16,250,000
⑦未払法人税等		同上	1,051,000
⑧1年内返済予定の長期借入金			63,884,610
⑨賞与引当金			5,000,000
⑩賞与引当金			20,996,360
⑪長期借入金		長期運転資金	25,996,360
⑫退職給付引当金		職員退職給付のため	89,880,970
⑬退職給付引当金			68,679,555
⑭固定負債合計			
⑮負債合計			
⑯正味財産			

監事監査報告書

私ども監事は、令和5年8月1日から令和6年3月31日までの事業年度に係る事業報告書及び収支決算書について、綿密且つ厳正なる審査を致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及び収支決算書について検討いたしました。

2 監査意見

事業報告書及び収支決算書は、なんら違算が無く、法令及び定款に従い協会の財務や事実の実施状況を正しく示していると認めます。

令和6年5月28日

公益社団法人 日本クレー射撃協会
会 長 不老 安 正 様

公益社団法人 日本クレー射撃協会

監 事 相馬 正 

監 事 藤 沼 弘 文 

独立監査人の監査報告書

2024年5月24日

公益社団法人 日本クレー射撃協会
会長 不老 安正 御中

協立神明監査法人

東京事務所

代表社員

業務執行社員

公認会計士

柳田 潔

<財務諸表等監査>

監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき監査に準じて、公益社団法人 日本クレー射撃協会の2023年8月1日から2024年3月31日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドライン1-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見表明をするものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立

案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき監査に準じて、公益社団法人 日本クレー射撃協会の 2024 年 3 月 31 日現在の 2023 年 8 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの事業年度の財産目録(「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。) について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認められる。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人

会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上